

2024年冬山研修報告書

(スノーシューチーム)

1. 実施日: 2024年 1月 20日(土) 2. 天候: 晴れ 3. スノーシューチーム参加者数: 13名

4. 研修エリア



5. 記録

8:30 カルス温泉駐車場集合

9:00 道道2号線ゲート解除

9:45 研修エリア到着

研修内容
参照

14:00 オロフレ展望駐車場到着

6. 研修内容

オロフレ展望駐車場にてビーコン動作確認後、研修エリアへ移動。

① 弱層テスト



・コンプレッションテスト



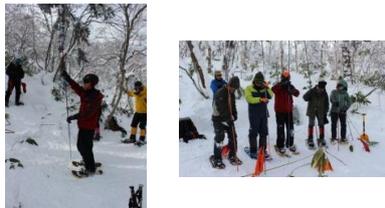
・ハンドテスト

③ 雪崩遭難者捜索演習

④ インディアンツェルト設営演習



② プロブ(ゾンデ)使用演習



⑤ 雪崩遭難者組織的救出(コンパニオンレスキュー)演習

⑥ 雪崩埋没体験

⑦ 雪山ビバーク演習

7. その他

- ・ビーコンを使った雪崩遭難者捜索では任意の場所に4個の袋を置き、内1個に捜索用ビーコンを忍ばせ捜索演習を実施。どうしても雪面に足跡が残る為、視覚情報により捜索用ビーコンの場所を絞り込み易かったが、ビーコンの操作により発見しなけりばならず、工夫された演習であった。
- ・プロブ(ゾンデ)を使った遭難者捜索は遭難推定ポイントの上部より捜索開始。(勉強になりました。)

※ プロブ: probe(仏) 探索。ゾンデ: sonde(独) 探針。

※ ビバーク: biwak(独) 露営。



スノーシューチーム 13名



冬山研修参加者 23名

スノーシューチーム記録: H.U